

# Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/07/14

## Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.44	-0.15
JPY/THB	0.2201	-0.0028
USD/JPY	147.43	1.17
EUR/THB	37.93	-0.21
EUR/USD	1.1689	-0.0012
USD/CNH	7.172	-0.007
SGD/THB	25.35	-0.13
AUD/THB	21.34	-0.14
USD/INR	85.80	0.16
USD Index	97.85	0.20

## Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.405	0.010
10Y (THB)	1.553	0.009
5Y (USD)	3.973	0.039
10Y (USD)	4.409	0.059

## Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,364.0	38.3
WTI (Oil)	68.45	1.88
Copper	9,660.5	-40.0

## Stock

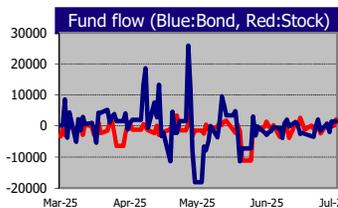
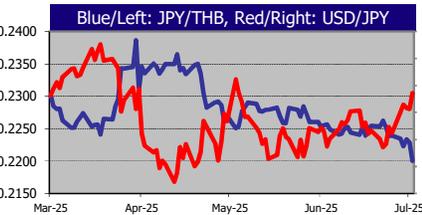
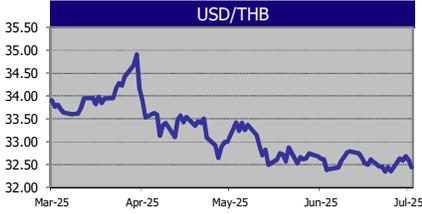
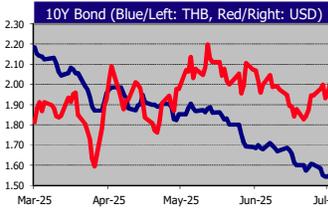
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,121.13	10.73
NIKKEI (JP)	39,569.68	-76.68
DOW (US)	44,371.51	-279.13
S&P500 (US)	6,259.75	-20.71
SHCOMP (CN)	3,510.18	0.50
DAX(GER)	24,255.31	-201.50

## Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	2,187	2180.7
Bond net flow	1,452	0.0

\*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



## Yesterday's market summary

### ●ドルパーツ

先週11日(金)のドルパーツは下落した。タイ休日明けとなる11日アジア時間、ドルパーツは32.60パーツ台で取引を開始。アジア株式市場が堅調に推移する中、タイSET指数も上昇。これを受けてタイパーツも対ドルで上昇し、アジア時間のドルパーツは32.40パーツ台まで下落した。海外時間入り後は特段の新規材料が無い中で同水準で推移していたが、米州時間午後にかけては米金利が小幅上昇したことを受け、ドルパーツも小幅上昇してクローズした。

### ●ドル円その他

アジア時間のドル円は146円台前半でオープン。米国によるカナダへの関税通知を受け、日本に対しても強硬姿勢を示すとの懸念から円が売られ147円台を付けた。その後は147円を挟んでもみ合いとなり、146円台後半で海外時間へ。海外時間、特段の材料がない中、小動きとなったが、米州時間午後にかけては米金利の上昇を受けたドル買いが強まり147円台半ばまで一時上昇。しかしながら、引けにかけては週末を控えた調整が入り147円台前半でクローズした。

## Bangkok Dealer's Eye

足もと、気にかかるのはやはり円の弱さであろう。7月初から先週金曜日までの円対ドル騰落率を見ると、約▲2.3%となっている。その他通貨に対してもアジア通貨を含め、軒並み下落しており、円全面安の様相を呈している。ちなみに、円対パーツでの騰落率についても、対ドルと同程度の下落率となっており、円パーツ相場は、先週金曜日に今年2月以来となる0.21台まで下落し、週明け、足もと時点でも0.22ちょうど付近の安値水準で推移している。かかる中、今週から来週にかけての円相場にはまだまだ警戒が必要となりそうだ。米国と各国の通商交渉を巡る動きについては、週末(12日)、トランプ大統領からEUとメキシコに対する30%の関税適用表明がなされるなど、同テーマを巡る新たな材料はまだまだ投下されている。15日(火)には米6月CPIの発表が予定されており、米金融政策を巡る思惑に影響を与えることが想定される。また、週末(日本三連休)には参院選挙の投票が行われる。もはや、ドル円相場に関しては1日に1円以上の値幅となることは珍しいものではなくなっているが、それでも、材料多く控える中、円相場の大きな動きには留意しておきたい。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.